

事業シート(令和8年度予算)

事業名	21003 多様性推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	男女共同参画基本計画、人権施策推進指針、過疎地域持続的発展計画	
			款	2	総務費		ポイント	(1)	自分らしく、充実して暮らせる環境づくり			
			項	1	総務管理費		分野別	政策分野	着実な計画の推進	市長公約		
			目	10	市民活動推進費			施策分野	市民協働・情報発信・多様性			
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2350									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが多様な生き方や働き方を選択することができ個性や能力に応じて活躍できる社会の実現を目指す。 ・高山市男女共同参画基本計画の着実な推進を図る。 ・高山市人権施策推進指針に基づき人権尊重の理念に対する理解を深める。 ・平和に対する意識の醸成を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画の推進 ・人権啓発活動の実施 ・多様性の推進に関する講演会の開催 ・パートナーシップ宣誓制度の推進 ・高山人権擁護委員協議会への助成 ・平和に関する啓発活動の実施
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
社会全体において「男女平等である」と回答する市民の割合(アンケート調査)	—		50%
審議会等における女性委員参画率	36.9%		40%
ワーク・ライフ・バランスについて知っている」と回答する市民の割合(アンケート調査)	—		80%

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		2,088	1,476	2,031			
特定財源	国費()						
	県費(人権啓発活動費)	485	557	587			
	その他()						
一般財源		1,603	919	1,444			
新規・拡充	主な事業内容						
	講演会の開催等による啓発	690	589	660			
	人権擁護委員協議会の活動支援	592	592	592			
	平和の日・平和都市宣言の啓発	100	89	100			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

4.令和8年度予算編成（Action）

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3 令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

	<ul style="list-style-type: none"> ・多様性講演会の開催(1回) 参加者数 283人 ・男女共同参画バネル展の開催(1回) ・人権だよりの発行(12回) ・人権バネル展の実施(1回) ・高山人権擁護委員協議会への助成 ・犯罪被害者に対する見舞金制度(0件) ・和平に関するポスター展の開催(1回) ・こどもたちによる「平和なまち」絵画コンテスト応募作品の展示 ・各種媒体を活用した啓発活動 	
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・バネル展や講演会の開催による学習機会を提供し、女性の職業生活や家族の考え方など、それぞれの立場でのワーク・ライフ・バランスの推進について理解を深めることができた。 ・人権施策推進指針に基づき人権だよりの発行などにより、人権尊重の理念に対する理解を深めた。 ・和平に関するポスター展の内容をこども向けのポスターにすることで、こどもから大人まで幅広い層の平和への意識を高めることができた。 ・各種取り組みを継続的に実施していく必要がある。 	
次年度 以降の 考え方 (担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画社会実現に対する社会全体の機運を高めるため、女性の職業生活における活躍やワーク・ライフ・バランスの推進を図る。 ・第次男女共同参画基本計画に基づき、行政・地域・事業者が協働・連携した取り組みを進め、市民の男女共同参画に対する意識の高揚を図るとともに、本計画の必要性や時代に即した方向性、見直しの検討を進める。 ・社会情勢の変化に対応した人権施策推進指針の見直しに向けて検討を進めること。 ・市民の平和への意識が高まるよう市民の主体的な取り組みにより重点を置く。 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

5 令和7年度事業実績・評価簿（Check） R8.8実施

C. 下り(年度実績、計画等)実施	
事業実績	
評価等	
次年度 以降の 考え方 (担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none">・多様性の推進に向けた意識啓発等に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和8年度予算)

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育の推進を図る。 ・地域づくり活動の充実に資する学びを推進することで、地域コミュニティの活性化を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員会議の開催 ・県や飛驒地区の研修会等への参加
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「生涯学習に取り組む機会や学習成果を活かすことができる環境が整っている」と感じている市民の割合	42.3%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

4.令和8年度予算編成（Action）

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員会議の開催(4回) ※オンライン併用 ・県及び飛騨地区の研修会等への参加
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習・社会教育活動について認識を深めるため、オンラインも併用しながら各種大会や研修会等へ參加した。 ・各種計画の見直しにあたっては、社会教育委員との意見交換を重ね、いただいた意見を踏まえ計画の改定を進めた。 ・社会教育委員の改選については、幅広い視点で各種施策の検討ができるよう分野のバランスも考慮した委員構成とした。
次年度 以降の 考え方 (担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・各種施策の推進や各種計画の見直しにおいて、社会教育委員との意見交換等を行なながら、取り組みを進める。

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度 以降の 考え方 (担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none">社会教育委員の活動に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和8年度予算)

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民憲章の推進を図る。	概要	・高山市民憲章推進協議会への支援
----	--------------	----	------------------

2.事業の実施結果等(Do)

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	市長賞受賞作品展、音楽会、講演会、巡回美術展	
	・市民憲章推進協議会への支援 花苗配布 206団体 苗110,418株 フラワーコンクール 応募 52点 文化講演会 参加者数 83名 ※「ご家庭で楽しむ こどものための音楽」講師 作曲家・マルチアーティスト 青島広志氏 施設の市民無料公開 32施設 来館者 7,691人 版画年賀状コンクール 応募 263点 版画年賀状作品展 来場者 512人 ※高山市青少年育成市民会議主催 家庭の日图画・ポスター展、家族スナップ写真展と同時開催	

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績
事業実績

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・市民憲章の推進に必要な経費を計上 ・市民が市内の施設を見学し地域の良さを再発見できる機会を提供するために必要な経費 など
---------------------	--

評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・市民憲章推進協議会の活動を通じ、市民憲章の理念の浸透を進めている。 ・市民等が一体となって市民憲章の実施に取り組む必要がある。 ・小学生に出前授業を行い、市民憲章の目的が伝わる啓発を行った。 ・フラワーコンクールについては、写真審査方式へと見直すことで、開花中の花壇を広く市民に周知とともに、審査員の負担軽減を図った。

評価等	
-----	--

財務部 査定の 仕事

次年度以降の考え方 (担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・花いっぱい運動やフラワーコンクールのあり方など、事業全体の検証を行ながら、高山市民憲章の周知を図る。 ・市民のための施設無料公開に参加協力する施設の多様化を図る。 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> P7完了予定
--------------------	---	--

次年度 以降の 考え方 (担当課)		<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定
----------------------------	--	---

市長査定 の考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	94200 文化会館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	教育振興基本計画
			款	9	教育費		ポイント	(1)	自分らしく、充実して暮らせる環境づくり		
			項	4	社会教育費		分野別	2	こども・教育・交流	市長公約	心地よく～暮らす人も訪れる人も心地よいまち～文化・スポーツ・芸術などやりがいの実現を支援します
			目	2	文化会館費		施策分野	(4)	生涯学習・文化芸術		
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2349								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・文化会館の適正な管理運営と、市民の多様な利用を促進する。 ・市民の文化芸術の向上と福祉の増進を図る。	概要	・指定管理者による施設の管理運営
----	--	----	------------------

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「文化芸術を鑑賞したり、活動が支援されて発表したりできる環境が整っている」と感じている市民の割合	50.0%		↗
文化施設利用者数(年間)	287,409人		462,000人

2.事業の実施結果等(Do)

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none">・指定管理者による施設の管理運営・利用状況 利用件数 5,923件(市民文化会館:1,331件、市公民館:4,592件) 利用者数 192,292人(市民文化会館:87,405人、市公民館:104,887人)・施設整備 防火シャッター改修 ほか
------	--

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none">・文化会館の管理運営に必要な経費を計上・文化会館の施設維持(真空遮断器更新、吸収式冷温水機操作盤改修)に必要な経費を計上
---------------------	---

第二十屆全國人民代表大會第五次會議

評価等	<ul style="list-style-type: none"> ニーズに対応した運用を図る必要がある。 施設の利便性の向上や安全性の確保に向けた整備を行う必要がある。 駅西地区のまちづくりに合わせ、複合化・多機能化などの検討をすすめた。 施設の使用規定の緩和を行った。 施設予約システムの導入により、業務効率と利用者の利便性が向上した。 	
次年度以降の考え方 (担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設の使用規定の緩和などにより、より一層の利用促進を図る。 会館の維持に必要な整備を実施する。 駅西地区まちづくり構想に基づき、具体的な機能等の検討をすすめる。 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

評価等	
次年度 以降の 考え方 (担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	94300 公民館管理事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	方向性	3 人づくりを支える環境整備	根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
			款	9 教育費		ポイント	(1) 自然らしく、充実して暮らせる環境づくり		
			項	4 社会教育費		分野別	政策分野 2 こども・教育・交流	市長公約	
			目	3 公民館費		施策分野	(4) 生涯学習・文化芸術	心地よく～暮らす人も訪れる人も心地よいまち～文化・スポーツ・芸術などやりがいの実現を支援します	
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2349						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館の適正な管理運営と、市民の多様な利用を促進する。 ・市民の生涯学習及び交流をはじめとする、多様な活動の推進を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者による施設の管理運営
----	--	----	--

2.事業の実施結果等(Do)

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	主な実績	
	<ul style="list-style-type: none">・指定管理者による施設の管理運営(13施設のうち5施設)・利用状況 利用者数 170,725人(高山市公民館を含む)・施設整備 久々野公民館高圧設備改修 ほか・秋神研修センターについては令和6年度末をもって廃止した。	

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績
事業実績

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none">・公民館の管理運営に必要な経費を計上・公民館の施設整備(ポンプ更新、地下タンクFRPライニング、照明LED化改修、施設解体)に必要な経費を計上
---------------------	--

評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 ・施設の利便性の向上や安全性の確保に向けて施設整備を行った。 ・定期報告等に基づく施設整備を行う必要がある。 ・公共施設等総合管理計画に基づく施設の統廃合や多機能化を検討する必要がある。 ・利用促進を図るため、施設の使用規定の緩和を行った。 ・施設予約システムの導入により、業務効率と利用者の利便性が向上した。 	
次年度以降の考え方 (担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の使用規定の緩和などにより、より一層の利用促進を図る。 ・LED照明への切替など必要な整備を実施する。 ・公共施設等総合管理計画に基づく施設の整理をすすめる。 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

評価等	
次年度 以降の 考え方 (担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和8年度予算)

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・女性青少年会館の適正な管理運営と、市民の多様な利用を促進する。 ・勤労青少年ホームを活用した各種事業の実施により、青少年の健全育成を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者による施設の管理運営
----	---	----	--

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		27,880	27,091	29,660		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(使用料)	18	17	18		
一般財源		27,862	27,074	29,642		
新規・拡充	主な事業内容					
	女性青少年会館・勤労青少年ホームの管理運営	25,380	25,369	25,560		
	教養講座の開催			4,100		
	施設整備・備品購入	2,500	1,722			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

4.令和8年度予算編成(ACTION)

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営 各種講座等を実施 勤労青少年ホームと合わせて18,170人が利用 ・施設整備 スポットクーラー、FF式暖房機の設置
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・施設を広く知ってもらい利用促進につなげるため、各学校への出前講座の実施や多数のワークショップの開催、市内の高等学校や地域と連携した取り組みを行った。 ・駅西地区のまちづくりに合わせ、複合化・多機能化などの検討をすすめた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設のより一層の利用促進を図る。 ・駅西地区まちづくり構想に基づき、具体的な機能等の検討をすすめる。

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度 以降の 考え方 (担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none">・女性青少年会館及び勤労青少年ホームの管理運営に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和8年度予算)

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成団体の支援等を通じて、健全な青少年を育成する。 ・「二十歳のつどい」を開催する。 ・旧友と近況を語らい、今後に向かって励まし合う場を提供する。 ・地元高市山を意識し、地域社会への参加を考える機会とする。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成活動 ・青少年健全育成団体の活動に対する助成 ・高山地区は全中合同で支所地域は中学校区で実行委員会を組織し二十歳のつどいを開催 ・市内の事業者や団体と連携して開催し、地元企業情報や就職・起業支援情報等を二十歳の若者に対して発信
----	--	----	--

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		1,960	1,882	1,930		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		1,960	1,882	1,930		
新規・拡充	主な事業内容					
	青少年育成推進員による青少年の育成活動	410	373	380		
	青少年健全育成団体の活動支援	1,500	1,500	1,500		
	二十歳のつどいの開催					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

4.令和8年度予算編成(ACTION)

R8予算	実施計画額	2,000	
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
4,637			2,707
4,637			2,707
要求額	説明		
101			
1,500			
3,000	94420 二十歳のつどい開催事業費から移行		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3 令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

事業実績	
	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成活動 少年の主張コンクール 来場者130人（YouTube 552回再生） 街頭啓発活動 11月 MSJリーダーズ61人、MSJリーダーズ39人、総勢123人参加 家庭の日図画・ポスター展 応募 図面39点 ポスター3点 家族スナップ写真展 応募24点 家庭の日図画・ポスター展、家族スナップ写真展 来場者数512人 ※高山市民憲章推進協議会主催 版画年賀状コンクールと同時開催 ・青少年健全育成団体の活動に対する助成
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成団体、町内会、まちづくり協議会の連携強化を図る必要がある。 ・少年の主張コンクールなどオンライン配信し、より多くの方に視聴いただくことができた。 ・高山少年補導センターを高山市青少年育成市民会議に統合したことにより、関係団体の負担軽減が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成団体など、社会の変化に応じた活動のあり方を協議・検証しながら取り組みを進める。 <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</p>

5 令和7年度事業実績・評価等(Check) R8.8実施

C. 今後予定実施、計画等(CHOICE) 10.3実施	
事業実績	
評価等	
次年度 以降の 考え方 (担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none">・青少年育成推進員の活動に必要な経費を計上・青少年育成団体の活動支援に必要な経費を計上・二十歳のつどい開催に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和8年度予算)

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・「二十歳のつどい」を開催する。 ・旧友と近況を語らい、今後に向かって励まし合う場を提供する。 ・地元高山市を意識し、地域社会への参加を考える機会とする。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・高山地域は全中合同で支所地域は中学校区で実行委員会を組織し二十歳のつどいを開催 ・市内の事業者や団体と連携して開催し、地元企業情報や就職・起業支援情報を二十歳の若者に対して発信
----	---	----	--

2.事業の実施結果等(Do)

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域ごとに組織された実行委員により、市内9会場で開催 ○令和6年度対象者 令和7年1月開催 対象者874人のうち、707人参加 ○令和6年度協賛民間事業者団体 事業者団体数 23社、協賛金 265千円、協賛品 多数 	
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・形式的な式典を短縮し、友人や恩師との交流を重視した内容とし、近況報告や情報交換など交流の機会を提供することができた。 ・高山へのアイディアを募集し、市の担当課からアイディアに対する回答をすることで、対象者が地域への思いを伝える場の提供だけでなく、市の取り組みを知ってもらう機会とすることができた。 ・民間事業者団体と連携することで、地元企業の若者に向けたPRの場を提供することができた。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・就職を考える時期の若者に向け、地元高山市での就職を意識してもらえるような事業内容を検討する。 ・行政、地域、事業者が協働・連携した取り組みを進める。 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

	事業実績	
	評価等	
次年度 以降の 考え方 (担当課)		<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	94500 図書館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
			款	9	教育費		ポイント	(1)	自分らしく、充実して暮らせる環境づくり		
			項	4	社会教育費		政策分野	2	こども・教育・交流		
			目	5	図書館費		施策分野	(4)	生涯学習・文化芸術		
担当課	市民活動部 生涯学習課		内線	2397							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の適正な管理運営と、市民の多様な利用を促進する。 ・市民の多様な学習活動を促進し、広く文化的風土を醸成することで市民の教育文化の向上を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者による施設の管理運営
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
高山市図書館における高校生以下の貸し出し冊数	54,482冊		85,000冊

2.事業の実施結果等(Do)

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

4.令和8年度予算編成(ACTION)

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3 令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

3. 今後の予定実績・計画等(HECK) R7.3実施	
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者による施設の管理運営 ・利用状況 蔵書数 301,848点 利用登録者数 19,279人 貸出利用者数 126,731人(延べ) 貸出点数 357,265点 ・施設整備 図書館システム更新、防犯カメラの修繕 ほか
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ニーズや地域課題等の変化に応じて資料の購入や配本ができるよう選書方針を定めた。 ・資産形成講座など、時代のニーズに合わせた講座を開催した。 ・使用規定の緩和のPRや、多様な主体と協働したイベントの開催を通し、利用促進を図った。 ・図書館システムを更新し、利用者の利便性向上やセキュリティ強化を図った。 ・事務の効率化を図るため、図書館および関係課が連携して選書方針を定め、その方針に基づいて選書を行いうる選書委員会の見直しを行った。 ・施設予約システムの導入により、業務効率と利用者の利便性が向上した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民のニーズに沿った事業を展開し、施設のより一層の利用促進を図る。 ・郷土近代文化資料研究事業について、R7年度末までを目途として資料の整理を進めるとともに、 <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</p>

5 令和7年度事業実績・評価等(Check) R8.8実施

3. (下記) 年度事業実績、評価等(SCREEN) R6.6実施	
事業実績	
評価等	
次年度 以降の 考え方 (担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館本館・分館9館の管理運営に必要な経費を計上 ・図書館の施設整備(LED改修、空調設備改修等)に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	94600 文化芸術振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	方向性 ポイント	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	教育振興基本計画、文化芸術振興指針、過疎地域持続的発展計画
			款	9	教育費			(1)	自分らしく、充実して暮らせる環境づくり		
			項	4	社会教育費			2	こども・教育・交流		
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2361	目	6 文化振興費	分野別	政策分野	(4)	生涯学習・文化芸術	市長公約	心地よく～暮らす人も訪れる人も心地よいまち～文化・スポーツ・芸術などやりがいの実現を支援します

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民の主体的な文化芸術活動を支援する。 ・文化芸術の振興を図る。	概要	・市民主体の文化芸術活動に対する支援 ・美術展覧会等の開催 ・文化芸術に触れる機会の提供 ・こども夢創造事業(文化芸術)の実施

総合計画等	主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「文化芸術分野」の公民館登録団体数	-			180団体
「文化芸術を鑑賞したり、活動が支援されて発表したりできる環境が整っている」と感じている市民の割合	50.0%			↗
市の公募美術展への出品点数(年間)	257点			1,520点

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	(千円)					
	R6		R7			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	51,400	43,018	42,190			
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(文化振興事業雑入、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	5,020	5,045	20		
一般財源		46,380	37,973	42,170		
新規・拡充	主な事業内容					
	文化芸術活動に対する助成	10,500	6,164	10,500		
	市美術展覧会・市所蔵美術品展の開催	4,350	4,321	4,740		
	市民、小学生を対象とした文化芸術鑑賞	22,000	22,000	22,000		
	飛騨春慶弦楽器の活用	2,000	2,000	2,000		
	こども夢創造事業(文化芸術)	2,000	2,000	2,500		
	「清流の国ぎふ」文化祭2024の開催	10,100	6,268			

※下段は主な事業内容を抜き出したもので、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・高山市文化芸術振興激励金: 13件(個人11名、団体2件) ・「清流の国ぎふ」文化祭2024の開催(民謡・民舞の祭典、オーケストラの祭典、囲碁の祭典) ・第69回高山市美術展覧会の開催(出品数257点、来場者数2,402人) ・市所蔵美術品展「たまゆら写真展」の開催(展示作品36点、来場者数577人) ・市民文化芸術鑑賞事業: 17回、6,525人来場 ・小学校芸術鑑賞事業: 音楽(小学校7校)1,776人、観劇(小学校21校)716人 ・こども夢創造事業: 4回、134人 ・飛騨春慶弦楽器演奏会の開催(9会場 計10回開催、参加人数: 777人) ・文化芸術活動支援事業補助金: 10件(継続4件、創造6件)
------	---

評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・「清流の国ぎふ」文化祭2024において、全国から参加した出演(場)者との交流を通じて、市の文化芸術振興を図った。 ・専門的な知識をもつ市民や団体と連携することで、より充実した美術展覧会等を開催することができた。 ・市民が主体的に行う文化芸術活動に対し助成をすることで、市の文化芸術振興を図った。 ・市民のニーズを踏まえ、質の高い文化芸術事業を実施した。 ・こどもたちに優れた芸術を鑑賞する機会を提供し、感性と創造力の醸成に寄与した。□
-----	--

次年度以降の考え方 (担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が主体となって行う文化芸術活動に対する支援策を強化していく。 ・美術展覧会等の開催を通して、文化芸術の振興を図る。 ・市民が優れた文化芸術にふれる機会を提供する。 ・こどもたちが文化芸術に触れる機会を確保する。 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定
--------------------	---	--	---

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	

※入札に影響するため公開に適しないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の主体的な文化芸術活動に対する支援に必要な経費を計上 ・優れた文化芸術に触れる機会を提供するために必要な経費を計上 ・市美術展覧会等の開催に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	94620 文化伝承館管理事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	方向性	3 人づくりを支える環境整備	根拠計画	教育振興基本計画
			款	9 教育費		ポイント	(1) 自分らしく、充実して暮らせる環境づくり		
			項	4 社会教育費		分野別	政策分野 2 こども・教育・交流	市長公約	心地よく～暮らす人も訪れる人も心地よいまち～文化・スポーツ・芸術などやりがいの実現を支援します
			目	6 文化振興費		施策分野	(4) 生涯学習・文化芸術		
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2349						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none">・文化伝承館の適正な管理運営と、市民の多様な利用を促進する。・市民の間に深く根付いてきた伝統文化を学び、親しみ、伝承とともに、市民の文化意識の高揚を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none">・指定管理者による施設の管理運営
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「文化芸術を鑑賞したり、活動が支援されて発表したりできる環境が整っている」と感じている市民の割合	50.0%		↗
文化施設利用者数(年間)	287,409人		462,000人

2.事業の実施結果等(Do)

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none">・指定管理者による施設の管理運営
	<ul style="list-style-type: none">・利用状況 利用者数 1,411人

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none">・文化伝承館の管理運営に必要な経費を計上
---------------------	--

	・施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 ・施設予約システムの導入により、業務効率と利用者の利便性が向上した。
評価等	

	評価等
--	-----

財務部 査定の 考え方	
-------------------	--

次年度 以降の 考え方 (担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の使用規定の緩和などにより、より幅広い目的での利用促進を図る。 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

次年度 以降の 考え方 (担当課)		<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定
----------------------------	--	---

ラジオ	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	94900 生涯学習推進事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	方向性	3 人づくりを支える環境整備	根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
			款	9 教育費		ポイント	(1) 自然らしく、充実して暮らせる環境づくり		
			項	4 社会教育費		政策分野	2 こども・教育・交流	市長公約	
			目	9 生涯学習推進費		施策分野	(4) 生涯学習・文化芸術	優しく！～周りを敬うやさしさ～ 子どもたちが充実した将来を迎えることができるための教育環境を整えます。	
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2350						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・生涯学習機会の提供と充実を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども夢創造事業(科学)の実施 ・多様な生涯学習情報の提供 ・多様な学習情報やイベント情報を提供するプラットフォームの構築及び運用(R7~)
----	-------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
各種講座(生涯学習講座、出前講座、こども夢創造事業)参加者数	15,414人		25,000人
「生涯学習に取り組む機会や学習成果を活かすことができる環境が整っている」と感じている市民の割合	42.3%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

4. 令和8年度予算編成（Action）

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3 令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

	<p>・子ども夢創造事業の実施(3回、55人) 施設見学(ジオパーク＆地熱発電所) 参加者8人 クルマを楽しく学ぼう@高山自動車短大 参加者7人 ものラボワークショップ 参加者40人</p>	
評価等	<p>・子ども達が科学やものづくりを通じて将来の夢や職業意識を育むことができるような事業を開催した。 ・子ども夢創造事業(施設見学)については、事業内容の見直しを行い、こどもたちが地域の自然や科学に対する理解を深め、興味・関心を高められるような取り組みとした。</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<p>・各種広報媒体を活用し、様々な生涯学習情報の発信を行う。 ・子どもたちが、科学技術にふれる機会を提供するため、企業や団体の協力による直接体験の機会を充実する。 ・子ども夢創造事業の実施方法や実施内容について見直しを行う。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

5 令和7年度事業実績・評価等(Check) R8.8実施

C. 今後予定実施、計画等(CHOICE) 10.3実施	
事業実績	
評価等	
次年度 以降の 考え方 (担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none">・子どもたちが科学技術に触れる機会を提供するために必要な経費を計上・生涯学習情報プラットフォームの運用に必要な費用を計上
財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和8年度予算)

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や地域との関わりの中で教え学び合えるつながりのある家庭教育を促進する。 ・PTAが行う、親子の学び合いやふれあい活動を支援する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育講座の開催 ・市PTA連合会の活動に対する支援
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
家庭教育に関する各種学習機会への参加者数(年間)	32,157人		48,000人
「生涯学習に取り組む機会や学習成果を活かすことができる環境が整っている」と感じている市民の割合	42.3%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

4. 令和8年度予算編成（Action）

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育講座の開催支援 市・学校・PTA等で196回の講座・講演会等を開催。うち「学ぶPTA」を8校で実施 ・PTA連合会の活動に対する助成 	
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・学校やPTAと連携し、保護者を対象とした家庭教育講座の開催を支援した。 ・市PTA連合会の研修会をオンライン開催とし、保護者のニーズに応じた学びの場を提供できるよう支援した。 	
次年度以降の考え方 (担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育の学習機会の提供と充実を図る。 ・地域・学校・各種団体が連携した家庭教育を推進する。 ・PTAがより良い活動ができるよう団体を支援する。 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 締小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績、評価等(OKR)実施	
事業実績	
評価等	
次年度 以降の 考え方 (担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none">家庭教育の学習機会の充実に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	94920 生涯学習施設等管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
			款	9	教育費		ポイント	(1)	自分らしく、充実して暮らせる環境づくり		
			項	4	社会教育費		分野別	2	こども・教育・交流	市長公約	
			目	9	生涯学習施設推進費		施策分野	(4)	生涯学習・文化芸術	心地よく～暮らす人も訪れる人も心地よいまち～ 文化・スポーツ・芸術などやりがいの実現を支援します	
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2397								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・生涯学習施設の適正な管理運営と、市民の多様な利用を促進する。 ・市民の文化芸術の向上と福祉の増進を図る。	概要	・指定管理者による施設の管理運営
----	--	----	------------------

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「生涯学習に取り組む機会や学習成果を活かすことができる環境が整っている」と感じている市民の割合	42.3%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none">・指定管理者による施設の管理運営(2施設)
	<ul style="list-style-type: none">・利用状況 利用件数 933件 利用者数 27,486人
	<ul style="list-style-type: none">・施設整備 丹生川文化ホール水銀灯照明LED改修、音響機器購入

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	実績
新規顧客開拓	100社
販売額成長率	15%
リピート率	85%
新製品開発	3種
従業員教育	全員
環境影響評価	実施済
CSR活動	実施済
社会貢献活動	実施済
新規取引先開拓	100社
販売額成長率	15%
リピート率	85%
新製品開発	3種
従業員教育	全員
環境影響評価	実施済
CSR活動	実施済
社会貢献活動	実施済

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none">生涯学習施設等の管理運営に必要な経費を計上生涯学習施設等の施設整備(音響機器更新、舞台照明改修設計)に必要な経費を計上
---------------------	--

評価等	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 施設予約システムの導入により、業務効率と利用者の利便性が向上した。 	
次年度 以降の 考え方 (担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設の使用規定の緩和などにより、より一層の利用促進を図る。 施設修繕など必要な整備を実施する。 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

評価等	
次年度 以降の 考え方 (担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	